

## 「日本医科大学と洗足学園高等学校との高大接続連携に関する調印について」

日本医科大学と洗足学園高等学校（神奈川県川崎市）は、6月7日（金）午前、日本医科大学において「高大接続に関する連携を促進する為の調印式」を執り行いました。

本学からは、弦間学長、伊藤医学部長、佐伯教務部長、池田事務局長、洗足学園高等学校より、宮阪校長、吉田常務理事・法人本部長、石坂法人本部総務責任者、植田事務局長が出席され、厳粛な雰囲気の中、調印式が進行致しました。

本協定は、相互の教育分野に係る連携・交流を通じて、高校生の進路に対する意識や学習意欲を高めるとともに、大学教育・高校教育の充実、活性化を図ることを目的としています。

現代の最先端技術であるAI（人工知能）やロボット工学など最先端のテクノロジーの進化に対応した医学教育を展開している本学と、「正しい価値観を下支えとした判断基準を有し、高邁な意志を抱き、人と社会に役立つ理想を実現していく高い能力を備えた人物を創り上げていくこと」を教育目標とする洗足学園高等学校との高大接続連携は、互いに高校教育・大学教育の質の向上と活性化を図ることができるものと期待しています。



(左) 日本医科大学 弦間学長 (右) 洗足学園高等学校 宮阪校長



調印風景 (左) 日本医科大学 弦間学長 (右) 洗足学園高等学校 宮阪校長



記念撮影 前列左から、伊藤医学部長 (日本医大)、弦間学長 (日本医大)、宮阪校長 (洗足学園)、吉田常任理事・法人本部長 (洗足学園)

後列左から、池田事務局長 (日本医大)、佐伯教養部長 (日本医大)、石坂法人本部長総務責任者 (洗足学園)、植田事務局長 (洗足学園)



理事長室への表敬訪問 (中央) 学校法人日本医科大学 坂本理事長



全景